

令和7年度の取組状況及び令和8年度の取組の方向性（がん医療）

第4次計画中の行動計画		令和7年度の取組状況（令和8年1月末現在）		令和8年度の取組内容・方向性																																				
取組項目	方 向 性	主 な 事 業	取 組 状 況																																					
医療提供体制の充実強化	・がん診療連携拠点病院の機能強化 ・希少がん・難治性がん対策の推進 ・小児がん・AYA世代のがん対策の推進 ・高齢者のがん対策の推進	○がん診療連携拠点病院機能強化事業 〔地域における「がん診療連携」の円滑な実施を図るとともに、質の高いがん医療連携体制を確立〕	■国指定がん診療連携拠点病院の推薦及び現況報告 ・都道府県がん診療連携拠点病院：1病院（現況報告） ・地域がん診療連携拠点病院：10 病院（現況報告） ・地域がん診療病院：1病院（地域がん診療連携拠点病院へ指定類型変更） ■がん診療連携拠点病院が行う機能強化事業に対する補助 【機能強化事業の内容】 ・がん医療従事者の育成 ・拠点病院間の連携 ・相談支援センターの設置 ・普及啓発・情報提供 ・病理医等の養成 ・在宅緩和ケア地域連携体制の構築 ・がん患者の就労に関する支援 ■がんゲノム医療への対応 ・県内のがん診療連携拠点病院等の指定状況（令和8年1月末現在） がんゲノム医療拠点病院：県立広島病院、広島大学病院 がんゲノム医療連携病院 ①呉医療センター、JA広島総合病院、JA尾道総合病院、東広島医療センター、広島赤十字・原爆病院、広島市立北部医療センター安佐市民病院、市立三次中央病院（広島大学病院と連携） ②広島市民病院、福山市民病院、福山医療センター（岡山大学病院と連携）	■がん診療連携拠点病院の機能強化と医療連携の充実による、がん医療の均てん化。 ■がん診療連携拠点病院等について、がん患者等に対して、適切ながん医療や支援を提供できるよう、毎年の報告で指定要件を確認し、二次医療圏毎に拠点病院の配置ができるよう取り組む。 ■がんゲノム医療を必要とする患者が適切に治療を受けられるよう、専門人材の育成や配置など、がんゲノム医療の提供体制の整備に取り組む。																																				
		○膵臓がんの早期発見・早期治療の推進	■かかりつけ医と中核病院（21 施設）との病診連携により推進する「Hi-PEACE プロジェクト」の実施 ・累積症例数：8,167 例（令和4年 11 月～令和7年6月） ・膵癌と診断された症例数：1,231 例	■引き続き、中核病院の拡充等の体制整備を推進するとともに、かかりつけ医等に対する周知に取り組む。																																				
		○小児がん医療の連携と集約化の推進	■広島大学病院（小児がん連携病院）において中四国各県の連携病院による「小児がん中国・四国ネットワーク会議」を毎月開催	■広島大学病院を中心とした県内の医療機関の連携体制の強化及び広島大学病院と広島赤十字原爆病院への集約化の推進。																																				
がん医療における機能分担・連携の推進	・HIPRACを中心とした放射線治療の質向上、広域的な機能分担・連携 ・新興・再興感染症や災害発生時にも対応できる診療機能の分担、人材育成、施設間の応援体制の構築 ・リハビリテーション分野との連携の推進 ・臨床試験の推進	○広島がん高精度放射線治療センター管理運営費 〔高精度な放射線治療を提供できる体制の整備及び医療スタッフの専門技術の向上や放射線治療医の育成を図る。〕	■広島がん高精度放射線治療センターの運営 【運営状況】 引き続き、4基幹病院、広島県、広島市、県医師会の7者で運営 《新規治療患者数実績》 <table><tr><td>区分</td><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30</td><td>H31 R 元</td><td>R2</td><td>R3</td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7 （～1月）</td></tr><tr><td>実績</td><td>172</td><td>529</td><td>556</td><td>577</td><td>686</td><td>610</td><td>626</td><td>760</td><td>649</td><td>518</td><td>448</td></tr><tr><td>うち4基幹病院</td><td>115</td><td>337</td><td>326</td><td>316</td><td>391</td><td>348</td><td>355</td><td>435</td><td>381</td><td>309</td><td>262</td></tr></table> 【HIPRAC外来（がん放射線治療に関する専門外来）の設置状況】（令和8年1月末現在） 県立二葉の里病院、マツダ病院、済生会広島病院、吉島病院に設置 ※ 済生会広島病院は、休止中 【専門スタッフの育成状況】 ・4基幹病院からの診療放射線技師の在籍派遣（3人受入中） ・センター主催の実践的放射線治療人材育成セミナー（全9回）※開催予定も含む	区分	H27	H28	H29	H30	H31 R 元	R2	R3	R4	R5	R6	R7 （～1月）	実績	172	529	556	577	686	610	626	760	649	518	448	うち4基幹病院	115	337	326	316	391	348	355	435	381	309	262	■センターの存在価値を高めるために、4基幹病院やその他の病院に対する紹介依頼を継続して行い、新規患者数の増加に繋げるとともに、保守委託費の見直しなどにより、費用の合理化行い、安定的な運営を図る。
		区分	H27	H28	H29	H30	H31 R 元	R2	R3	R4	R5	R6	R7 （～1月）																											
実績	172	529	556	577	686	610	626	760	649	518	448																													
うち4基幹病院	115	337	326	316	391	348	355	435	381	309	262																													
○がん登録推進事業 〔全国がん登録の実施〕	■全国がん登録の届出の受理 医療機関からの届出件数：36,591 件（令和7年1月1日～令和7年 12 月 31 日） ■全国がん登録実務者研修会（令和7年6月 27 日） 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、オンライン開催とした。また、資料を県ホームページに掲載した。（案内対象：232 施設） ■住所異動確認調査の実施（令和4年・令和5年） 調査対象：30 市区町、1,706 件 ■遡り調査の実施（令和4年・令和5年） 調査対象：177 施設、843 件	■がん登録データを活用し、地域特性に応じたがん対策を推進するとともに、研修会の実施や遡り調査の徹底により、全国がん登録の精度向上に取り組む。																																						